





表紙説明

「コスモス畑でリラックス

(内村病院患者さんの作品)



この青いTシャツ(愛称:青T)には、 人知れずいつもたった一人ぼっちで悩み続ける方に向けて、 隣にいる誰でもかまわないから 何時でもかまわないから 少しだけでもかまわないから 「ひとりで悩まないで 誰かに話してみませんか」 というメッセージが込められています。



さまざまな悩みや心配事、心の病気などを抱えている方のために、相談窓口や生きがいづくりの場などを案内する宮崎県民向け情報サイトです。

ホームページアドレス https://www.m-aot.net

巻 頭 言

宮崎県ひきこもり地域支援センターについて

宮崎県精神保健福祉連絡協議会 常務理事 直野慶子

(宮崎県精神保健福祉センター所長・宮崎県ひきこもり地域支援センター所長)

内閣府は令和5年3月、令和4年度「こども・若者の意識と生活に関する調査」の結果、ひきこもり状態にある人は全国で約146万人との推計を公表しました。前回の平成30年度の調査時よりも増加しています。背景の一つとしてコロナ禍があるとしています。

ひきこもりの問題は1970年代に大学生の無気力症として取り上げられ、1980年代に若者の出社拒否や就職拒否などがみられるようになり、1990年代後半より「社会的ひきこもり」と認知されるようになりました。国のガイドラインでは、「様々な要因の結果として、社会的参加(義務教育を含む就学、非常勤職を含む就労、家庭外での交遊など)を回避し、原則的には6ヶ月以上にわたって概ね家庭にとどまり続けている状態(他者と交わらない形での外出をしていてもよい)を指す現象概念である」としています。では、なぜこのような状態になるのでしょうか。様々な要素(心理的・社会的・生物学的)が複雑に絡み合ってひきこもりに至ると考えられています。原因として思い当たることを探しても、それが決定的な原因かどうかわかりません。大切なことはこれからのことです。近年、ひきこもりについて「新たな人生の始まり」と肯定的にとらえ、ひきこもる前の生活に戻ることだけにこだわらず、「新たな生き方を探るための期間」ととらえる考え方もあります。

宮崎県障がい福祉課が令和4年度に実施した「民生委員・児童委員を対象とした実態把握調査」では、民生委員・児童委員が把握できたひきこもりの方は600人としています。年代別では40歳台が最も多く、ひきこもり期間が5年以上の方が5割近くを占め、ひきこもりの長期化・高齢化の現状があり、ひきこもり当事者やご家族の孤立が懸念されます。これらの数は宮崎県のひきこもりの方のごく一部であり、多くの方がひきこもりについて相談しづらい状況であることがうかがえます。ひきこもりの方々が何に困り、どんな援助を必要としているのかについて、同課が令和4年度に実施した「ひきこもりの当事者や家族等を対象とした支援ニーズ調査」によると、ひきこもりの当事者が必要としている支援について「生活費についての相談」が54.2%と最も高く、次いで「身体・精神面について専門機関への相談」が52.5%となっています。

宮崎県ひきこもり地域支援センターは、平成26年7月に開設されました。令和4年度は、のべ1,751件のひきこもりの相談を受け、年間149人のひきこもりの方に継続的にアウトリーチ型の支援を続けています。ひきこもりの本人への支援だけではなく、親の介護や医療等の支援が必要な場合もあり、介護サービスとの連携も必要になってきます。国は令和3年度末までに市町村にひきこもりの相談窓口を設置するように通知を出しました。県では、この市町村が官民協働で社会参加等に向けた支援に取り組む「市町村プラットフォーム」(自立相談支援機関、地域若者サポートステーション、ハローワーク、経済団体、ひきこもり地域支援センター、家族会等)の設置・運営を促進しています。県内では、すでに積極的にひきこもり支援に取り組んでいる市町村も多数あります。また、令和3年度に宮崎県は、ひきこもりの方や家族を見守る理解者となる「ひきこもりサポーター」を養成する初の研修会を開催し、以後毎年開催しています。また、ひきこもりの本人の中間的な社会参加としての「居場所」や、ご家族同士が同じ悩みや気持ちを話す「家族会」の重要性も高まっています。宮崎県ではテレビ・新聞・SNS などのあらゆる媒体を用いて、相談窓口や支援に役立つ情報を発信しています。

ひきこもりに悩むご本人、ご家族は多くいらっしゃると思います。おひとり、そしてご家族だけで 抱え込まず、勇気を出して相談してみてください。宮崎県ひきこもり地域支援センターは、相談者に 寄り添い、共に考え、国のガイドラインに沿った支援をしていきます。

目 次

_	妍 言 : 林月蛙'地伊梅短处诸女边 举众 "帝教'理审	古昭 1	毎 プ.		1
呂	崎県精神保健福祉連絡協議会 常務理事	旦 野	愛丁		1
第62	2回 宮崎県精神保健福祉大会(令和4:	年度開 [.]	催)		
	それぞれ できることを すこしずつ」…				4
精神	申保健福祉事業功労者(令和4年度)				
宮	'崎県精神保健福祉連絡協議会会長表彰(個	人4名)			5
表彰	彡受賞者の声(令和4年度)				
医	療法人向洋会自立訓練(生活訓練)事業所				
	さつき寮施設長	甲斐	周平 (門川町)		7
延	岡市地域活動支援センターみなと				
	生け花ボランティア	河野	絹代 (延岡市)		8
延	岡市地域活動支援センターみなと				
	生け花ボランティア	森下	キヨ子(延岡市	<u>j</u>)	9
就	d労継続支援 B 型事業所				
	ふれあい作業所あまてらす施設長	工藤	泰宏(高千穂町	1)	10
第22	2回宮崎県障がい者スポーツ大会の結果	につい	τ ·······		11
	2回宮崎県障がい者スポーツ大会に参加				
	[南よしみ地域生活支援センター (バレーボ				
ح	こころの駅ハッピーパーク (ミニバレーボー	ル、グ	ラウンド・ゴルフ	7)	13
4 111.	ᆝᆛᆄᅷᄼᄱᇭᄺᇎᆡᆟᆉᅷᄼᇫᇫᇎᄼ				
	地域精神保健福祉協議会の動き				
	了崎地域精神保健福祉協議会······				
	南串間地域精神保健福祉協議会				
	S城北諸地域精神保健福祉協議会······				
	「諸地域精神保健福祉協議会······				
	都児湯地域精神保健福祉協議会				
	向入郷地域精神保健福祉協議会				
	岡地域精神保健福祉協議会				
西	f 臼杵地域精神保健福祉協議会······				21

精神障がい者支援組織・クループの動き	
特定非営利活動法人宮崎県精神福祉連合会2	22
一般社団法人宮崎県断酒友の会2	23
地域で活動する自動活動グループ等の紹介	
ゆるいとタウンとんでーの(地域活動支援センター I 型) ······2	24
障がい者の就労促進等に取り組む事業所	
K u r u m u. (就労継続支援A型事業所)	25
ORIGAMI事業所(就労継続支援A型事業所) ······2	26
宮崎県精神保健福祉連絡協議会だより	
令和4年度事業実績	27
令和5年度事業計画	28
宮崎県精神保健福祉連絡協議会 役員名簿	30
宮崎県精神保健福祉連絡協議会 会員名簿3	31

宮崎県精神保健福祉センターからのお知らせ

第62回 宮崎県精神保健福祉大会

テーマ: 「それぞれ できることを すこしずつ」

1 開催日時 令和4年10月15日(土)13:00~15:00

2 場 所 高千穂町武道館

3 参加人数 281名

4 大会内容



(1) 式典 (表彰)

宮崎県知事表彰6名宮崎県精神保健福祉連絡協議会会長表彰4名宮崎県精神科病院協会会長表彰12名





(2) 特別講演

演題「一歩踏み出す勇気 ~小さな積み重ねと感謝の習慣~」 講師 浦田 理恵 氏

障がい者スポーツ選手雇用センター

シーズアスリート ゴールボールシニアアドバイザー





宮崎県精神保健福祉連絡協議会会長表彰(令和4年度)

氏 名	住 所	所属·職名職種)	功績概要
か野斐一周	門川町	医療法人向洋会 自立訓練(生活訓練)事業所 さつき寮施設長	平成14年に精神保健福祉士の資格取得後、同年4月に医療法人向洋会に就職し、同法人社会復帰施設さつき寮に配属される。配属後は、入所者と一緒に地域(主に障がい者の就労支援に尽力した。 平成15年度からは、同法人協和病院の地域連携室でケースワーカーとして勤務。退院の地域可能な患者を目の当たりにし、地域移行支援の重要性を強く感じ、長期入院者の地域移行支援活動に尽力した。 地域貢献活動として、平成20年度からは、精神障がい者地域移行支援事業担当者連絡部分にといるがよりに継続して出席し、平成27年度からは、行支援促進に尽力している。また、平成31年度からは、日向市・東臼杵郡自立支援協議会精神部会委員としても活躍している。
かわのが利代	延岡市	延岡市地域活動支援センターみなと生け花ボランティア	昭和39年から看護師として活躍し、県立延 岡病院脳神経センターの設立に携わるなど、 看護業務改善に寄与した。退職後は、難病者 訪問相談員として神経難病患者の訪問に従事 し、在宅看護分野での功績を残した。 平成23年5月より「延岡市地域活動支援センターみなと」にて、森下氏と二人で、「生 け花ボランティア」として月1回の活動を開始。開始当初は、利用者の行動に驚くことも あったが、「どんなことがあっても受け入れよう」という気持ちで、利用者が楽しめることを第一に活動してきた。今では、互いに活動とを第一に活動してきた。今では、互いにがりも生まれている。 完成した作品は、施設に飾られ、利用者だけでなく、来所者や関係者の心も癒やしてくれている。 また、作品の写真を紙面にまとめ、季節の花を届けてくれている花屋に報告したり、病院で開催された生け花の展示会に出品するなど、地域への発信も行っている。

氏 名	住 所	所属·職名(職種)	功 績 概 要
きまますこ子	延岡市	延岡市地域活動支援センターみなと生け花ボランティア	昭和43年から看護師として活躍し、神経難病患者の看護に従事した。退職後は、難病患者訪問相談員として神経難病患者の訪問に従事し、在宅看護分野での功績を残した。平成23年5月より「延岡市地域活動支援センターみなと」にて、河野氏と二人で、「生け花ボランティア」として月1回の活動を開始。開始当初は、利用者との関わり方に不安もあり、手探りで進めていった部分もあるが、利用者が楽しめることを第一に活動してきた。今では、互いに褒め合う様子が見られ、利用者同士のつながりも生まれている。完成した作品は、施設に飾られ、利用者だけでなく、来所者や関係者の心も癒やしてくれている。また、作品の写真を紙面にまとめ、季節の花を届けてくれている花屋に報告したり、病院で開催された生け花の展示会に出品するなど、地域への発信も行っている。
くどう やすひろ 工藤 泰宏	高千穗町	就労継続支援B型 事業所 ふれあい 作業所あまてらす 施設長	昭和63年から"西臼杵心身障害者(児)を守る会"と"手をつなぐ育成会"に参加し、様々な活動を行った。 平成14年に高千穂町役場を退職後、地域における障害者の居場所となっていた小規模作業所"ふれあい工房あまてらす"の施設長に就任。自身所有の土地を、「ふれあい作業所あまてらす」の事務所として無償で提供する等、積極的に精神障害者・知的障害者の地域生活の定着に貢献してきた。 その後、平成18年にはNPO法人化、平成22年にB型作業所の認可を受け、"就労継続支援B型ふれあい作業所あまてらす"として、職員・通所者が過ごしやすく、仕事がしやすい環境づくりのため、土地や山林、建物、遊歩道の整備等を行っている。また、現在は西臼杵地域精神障害者地域移行支援協議会委員も務めている。





医療法人向洋会自立訓練(生活訓練)事業所 さつき寮 施設長 甲斐 周平

第62回宮崎県精神保健福祉大会において、宮崎県精神保 健福祉連絡協議会会長表彰をいただきまして、誠にありが とうございます。とても光栄に思います。

お話をいただいた時は、「なんで私に?そんな表彰されるような立派な事はしてないと思うけど…。いただいていいのかな?」というのが率直に思ったことでした。理由を伺うと、長期入院患者の地域移行や地域定着に向けた活動を評価したということをおっしゃっていただきました。非常にありがたい気持ちになり、表彰を受けさせていただくことにしました。

私は精神保健福祉士です。資格を取り平成14年に協和病院に就職し、1年目に同法人の当時の精神障がい者社会復帰施設に配属となりました。そこは長期入院から退院され



たばかりの方が社会復帰を目標に、社会で生活するために必要となる技術を身に付けてもらうための施設です。そこである利用者から「仕事がしたい」という相談を受けました。入職1年目で右も左も分からない私は素直にこの言葉を受け止め、毎日のように手あたり次第、一般の会社に電話や訪問をして精神障がい者の理解を求め、働かせてもらえるように頼んで回りました。当時は総合支援法も施行前で精神障がい者の福祉サービスは少なく、障がい者雇用の中にも精神障がい者は含まれていない時代でした。しかし、下手な鉄砲も…というやつでしょうか、ある会社がパートでも良いならということで雇ってくれたんです。その利用者はとても喜んでくれました。この成功体験が私の地域移行に対する活動の原点になった気がします。

その後、私は協和病院へ異動しました。そこにはいわゆる環境が整えば退院できそうな長期入院の患者さんが大勢いました。しかし、ほとんどの患者さんは慣れ親しんだ病院生活を離れ、新しい環境に身を置くことに後ろ向きでした。「社会はしんどいことばっかりじゃないよ。楽しいこともたくさんあるよ。」ということを分かってもらうために、あの手この手で退院への意欲喚起を行ないました。但し、もちろん私一人の力で出来ることではなく、医師、看護師、コメディカルなど大勢の職員や時には患者さん方にもたくさんの力や知恵を借りながらです。ありがたいことにたくさんの患者さん方が退院され、現在も地域で生活をされている方もいらっしゃいます。地域移行活動を理解して付き合ってくれた病院の仲間、この活動を通して知り合った他機関の同志達の存在が、心折れずに地道に活動できた理由であることは間違いありません。本当に感謝しています。

現在も同法人の自立訓練事業所で精神障がい者の地域移行・地域定着・社会参加のお手伝いをさせてもらっています。今回この賞をいただけたのは、一人ひとりの精神障がい者の夢や希望を私自身も一緒に追いかけさせてもらった結果だと思います。

また、今回の受賞は初心に戻れる良い機会になった気がします。精神障がい者が色んなチャンスを与えられる環境を作りチャレンジしてもらえるように、微力ではありますがお手伝いさせてもらいたいと思います。そして、これからも目の前の精神障がい者の夢を一緒に追いかけさせてもらいます。





延岡市地域活動支援センターみなと生け花ボランティア 河野 絹代

この度は、第62回宮崎県精神保健福祉連絡協議 会会長表彰をいただき、とても光栄に存じます。 誠にありがとうございます。

私達は、好きな花に触れることで心の安らぎが得られ、楽しい時間が過ごせ、お花を通じて仲間作りができるようにとの思いで、2011年5月「延岡市地域活動支援センターみなと」の開設当時から月に1回、華道小原流の教えに沿って「お花教室」を開催してきました。参加者はその日の状態でお花を生けられる方が自由に参加する形なので毎回メンバーは異なります。

こんなに長く続けられたのも「みなと」の職員 の方々、お花店、小原流教授のご協力、ご支援が あってのことだと感謝いたしております。



開催当時は、表情も硬く声を発することもなく、ただお花を生けて帰るだけの状態でした。拒否はされてはいないとは思いながらも、受け入れられているのかも定かではない状況が1年位は続きました。

お花の効果には、リラックス効果、認知機能の回復効果、社会性の効果があることは明らかになっており、それを信じ、焦らず利用者の反応を確認しながら関わってきました。

時間の経過と共に、表情が穏やかになり、笑顔が見られ、声を出して話したり、笑ったり、趣味の話や、心の内を話す方も出てきました。終了すると施設の展示場にお花を運ぶ手伝いなど、自ら率先して行動するようにもなり徐々に信頼関係が構築されてきました。施設外の花展にも出展することができました。自分の生けた花と一緒に記念撮影する喜びも得られました。今ではお花の日にだけ通所される方もいます。

お花には、疲労、緊張、不安、怒りなどを緩和させる心理的効果があることを実感しながら、 楽しんでお花を生けています。

「みなと」は、利用者の休息の場所であり、気力を補給できる場所であり、次の一歩を踏み出すために「お花教室」が、一助になればと考えています。今後もできるだけ長く支援を続けていきたいと思っています。

この度は、誠にありがとうございました。





延岡市地域活動支援センターみなと生け花ボランティア 森下 キヨ子

この度は、第62回宮崎県精神保健福祉連絡協議会会長表彰をいただきましてありがとうございました。

私が、元上司の河野さんと共に「延岡市地域 活動支援センターみなと」において「生け花 ボランティア」を始めて10年が過ぎました。

施設での生け花は月1回開催で、参加者は数人の希望者です。生け方には幾つかの基本があるのですが、ここでは2つの基本は守ることにし、そのほかは自由に生けて良いことにしました。そうすることで利用者が楽しめることを第一にしました。

初めの頃、利用者の方にも不安と緊張感がみ



られましたが、回数を重ねる毎に笑顔が見受けられ表情も和らいできました。最近は利用者間で、 褒めあい、教えあう様子も見られるようになりました。

花があると良いね、安らぐ、元気が出る等好評で、生けた方は満足気です。

また、利用者の中には、体調の優れない方もおられます。その折は施設の方々に利用者に寄り添った支援をいただいています。

利用者の皆さんには生け花を通じて、花の名前を覚える、四季を感じる、生けている時間は集中する、そして生け終わったら達成感を味わう事ができます。

生け花は、不安・緊張・疲労に対して、リラックス効果をもたらすと言われています。

今後とも、私たちの活動が微力ながらも利用者の方々のお力になれればと思っています。

最後になりましたが、何時も心のこもったお花を届けてくださいます花屋さんにお礼を申し上 げます。





特定非営利活動法人 天岩戸友愛会 就労継続支援B型事業所 ふれあい作業所あまてらす 施設長 工藤 泰宏

この度は、高千穂町武道館で開催されました第62 回精神保健福祉大会におきまして、宮崎県精神保健 福祉連絡協議会会長表彰を賜り感謝申し上げます。

私自身、平成14年に役場退職後、初めて社会福祉に携わることとなりましたが、きっかけとなったのが弟の存在でした。弟は戦後間もない幼少期に高熱が長く続き、十分な治療が施せない状況で、結果的に高熱のための後遺症により知的障害と言語障害となりました。現在に至るまで幾多の問題(本人に対するいじめや将来の不安等)があり、弟が働きながら楽しく生活できる居場所を模索していました。その際、高千穂地区で弟の居場所となっていたのが小規模作業所「ふれあい工房あまてらす」です。そこでは、他の支援者の方々と一緒に活動を行い、時に



は各々の悩み事や相談事等色々な話し合いをしながらサポートしてまいりました。その後、同施設の施設長に就任し、自身所有の土地を事業所として提供し、西臼杵圏内に居住されている障がい者の方々の地域生活の定着に努めてまいりました。

平成18年にはNPO法人「ふれあい作業所あまてらす」に名称変更し、平成22年に就労継続 支援B型の許可を受け、利用者の方々が過ごしやすく仕事のしやすい環境づくりの為、建物や遊 歩道の整備等を行い、1人1人の能力に応じた木工品・手芸・お菓子作り、農園作業、施設外作 業等を体験させ、就労に結び付けながら生活能力の向上に努めてきました。

当事業所では、いかなる状況においても自己決定を尊重しながら互いの信頼関係を築き、本人 中心のサービスを提供し自立支援を行っています。

今後とも、障がい者が安心して社会生活を送れるよう、微力ながらお役に立ちたいと存じます。

第22回宮崎県障がい者スポーツ大会報告

第22回宮崎県障がい者スポーツ大会が令和5年5月14日(日)にひなた宮崎県総合運動公園を中心に開催されました。

本大会は、障がいのある選手が、障がい者スポーツの祭典であるこの大会に参加し、競技等を 通じ、スポーツの楽しさを体験するとともに、県民の障がいに対する理解を深め、障がい者の社 会参加の推進に寄与することを目的としています。

選手の皆さんは、家族や友人の方からの声援を受け、これまでの練習の成果を存分に発揮されており、スポーツの素晴らしさを感じる大会となりました。

参加して頂いた選手や役員の皆様、本当にありがとうございました。

1 参加者数

10競技に703名 うち精神障がいの方113名

2 精神障がいの部の参加者数

・バレーボール2 チーム (11名)・ミニバレーボール1 チーム (7名)・グラウンド・ゴルフ17チーム (91名)

· 卓球 4 名

●〔結果〕

バレーボール 優勝 江南よしみフェニックス A (宮崎市)

ミニバレーボール 優勝 笑顔 (新富町)

グラウンド・ゴルフ 優勝 Aコース 芽立ちの会A (串間市)

Bコース 芽立ちの会B (串間市)

卓球 優勝 男子の部 工藤 美樹雄 (高千穂町)

女子の部 一瀬 たか子 (延岡市)





いざ!!宮崎県障がい者スポーツ大会へ!!



(0985) 64-1033

第22回宮崎県障がい者スポーツ大会 ミニバレーボール、グラウンド・ゴルフの部に参加!! こころの駅ハッピーパーク(新富町)

第 22 回宮崎県障がい者スポーツ大会が開催され、ハッピーパークではミニバレーボールに「笑顔」チーム、グラウンド・ゴルフに「元気」チームが参加しました。

グラウンド・ゴルフ参加、応援の感想

- ◆うまくいかなかったが、大会に初めて参加で きて嬉しかった。
- ✿昨年よりも体力が落ちていて疲れた。思うようにプレーできなかった。
- ✿いい試合ができたので満足している。3 位入賞で盾をもらえて嬉しかった。
- ☆昨年はホールインワンできたが、今年はうま くプレーできなかったので残念だった。
- ★K選手が2回ホールインワンを出し、チームに 貢献しましたが結果は3位でした。今回は前 半、グループ2位の好成績でスタートするも、 後半に疲労からチームの勢いが落ち、優勝を 逃しましたが、3位記念の盾をいただき、嬉し かったです。





ミニバレーボール参加、応援の感想

- ✿なかなか上手くいかなかったけど、楽しかった。また来年も参加したい。
- ✿相手チームはとても強かった。チームワークが大切なので、もっと練習をしておいた方がいいと思った。
- ✿思っていたより相手チームが強かった。来年は、グラウンド・ゴルフに参加したい。
- ☆初めて参加したが、とても勉強になった。
- ★ミニバレーボール協会の皆さんと対戦し、延 長戦の末、勝利をおさめることができ、見事 2連覇を達成しました。昼食はチームメンバー 全員で同じお弁当をいただきました。とても 豪華でした。
- ✿初めて木の花ドームに行きましたがすごく広かったです。せっかく、青島まで行ったので帰りに、ういろうを買いたかったですね。

宮崎地域精神保健福祉協議会

当協議会は、宮崎市及び東諸県郡における精神保健及び精神障がい者福祉の推進を図ることを 目的に活動しています。

こころの健康づくり講演会

「つい頑張りすぎるあなたへのメッセージ~燃え尽き(バーンアウト)を防ぐために~」

講師:ウェルフェアみやざき総合研究所 所長 細見 潤 氏

期 日:令和4年12月16日(金) 参加者:16名

新型コロナウイルス感染症流行の影響等で、 長期間、社会の中に漂う不安にさらされてきた 自分自身のことを見つめ直し、自分に寄り添う ことの大切さについて、地域住民に周知するこ とを目的に、講演会を開催しました。

参加者からは、「"変えられないものを受け入れる落ち着き"という言葉を今の自分に言い聞かせて、気持ちがスッキリとした。」「自分の気持ちを伝える、『NO』と言えるように頑張り過



ぎない。できないことはできなくてよい。すごく気持ちが楽になったような気がする。」という感想が寄せられました。参加者の皆さんが、講演会後に晴れやかな表情を浮かべていたことが非常に印象的でした。

協議会だより「ゆとり」発行

精神保健福祉に関する情報提供と協議会の活動報告を中心に 編集した宮崎地域精神保健福祉協議会だより『ゆとり第27 号』を発行しました。

今回は、会員の活動紹介として "NPO 法人工房はづき・就労継続支援B型工房はづき"の日頃の活動内容や、第21回宮崎県障がい者スポーツ大会に参加された方のインタビュー記事を掲載しました。

また、広報誌を手にとってくださった方に、少しでも、自分 自身を労る時間を作ってほしいという思いから、セルフケアの 方法として呼吸法を紹介するコーナーも設けました。



今後も様々な活動を通じ、地域精神保健及び精神障がい者福祉の推進を図ってまいります。 御協力をお願いいたします。

日南串間地域精神保健福祉協議会

当協議会は、日南市、串間市における精神保健及び精神障がい者福祉の推進を図ることを目的に活動しています。

【精神障がい者家族・支援者学習会】

期 日:令和5年3月17日(金)

場 所:日南保健所

串間市総合保健センター (サテライト会場)

参加者:24名

内 容:講演 「WRAP (元気回復行動プラン) 体験」

講師 訪問看護ステーションおあふ 梅原 敏行 氏



家族や支援者自身が心理的余裕を持って当事者と関わり、相互に良好な関係性を築くための 知識を身につけることを目的に学習会を開催しました。

<講演内容> ※一部抜粋

- ・WRAP は、Wellness Recovery Action Plan の頭文字をとったもの。
- ・元気に役立つ『道具箱』を準備しておき、ストレスを感じた時やストレスの引き金となる出来事が生じた時に、意識して使っていく。
- ・『道具箱』の中身は、普段自分が無意識に取っているストレスコーピング行動。無意識下で行っているコーピング行動を、事前に振り返って書き出しておき、意識してそれを使っていくというのがWRAP。
- ・音楽を聴く、おいしい物を食べるといった「何かする」行動だけでなく、料理を作らない、 横になって動かないといった「何かをしない」行動も『道具箱』の中身として有効。
- ・心のケアで必要なことは、自分自身の感情や行動に気づき、自分で意識をすること。出来ていることや強みに焦点を当てて、成功体験を積み重ねていくと良い。

- 〈参加者の声〉-

「本人が最終的に自分の治療者となれるような支援が大事であることを学べた」、「自分の 心が健康で明るくないと人にも接することが難しいと感じるため、参考になった」等の声が 寄せられ、有意義な学習会となりました。

【協議会だより「潮騒 NO.31号」の発行】

令和5年3月に、日南串間地域精神保健福祉協議会だより「潮騒」を発行しました。 管内にある3つの精神障がい者家族会の近況報告やピアサポートグループ「県南・スパローズ」の活動紹介を掲載しています。

都城北諸地域精神保健福祉協議会

当協議会は都城市、三股町における精神保健福祉の推進を図ることを目的に活動しています。主な活動 としては、家族会等への活動助成や精神障がい者支援ネットワークを結成し、講演会や家族交流会、普及 啓発イベントの企画、協議会だよりの発行を行っています。

【こころの健康づくり講演会】

ネットの普及により便利な社会になる一方で、インターネット依存が疑われる中高生は、全国で 93 万人いると推計されています。令和4年度は、「ネットゲーム・スマホ依存症問題について理解を深めよう」のテーマで下記講演会を開催しました。

日 時:令和5年2月26日(日)午後1時半~午後4時

場 所:都城中央公民館 大会議室

参加者:44名

(一般、相談支援事業所、児童発達支援事業所、保育士、行政等)

内容:

①講演「乳幼児~小学生のメディア使用から見えてきた問題と対策」

講師:増田クリニック (鹿児島県鹿児島市) 院長 増田 彰則 氏

ネット依存は不健康な生活習慣と関連している。何よりも大切なのは「睡眠」で、乳幼児の段階から十分な睡眠時間の確保と規則正しい生活リズムの確立が必要であること。ゲームやネットの量は1日1時間までが理想であるなど、研究データを基に分かりやすく教えていただきました。

②講演「ゲーム・スマホ依存への親の関わり」

講師:志學館大学 人間関係学部 准教授 松本 宏明 氏

「なぜゲームにはまってしまうのか」と最近のゲームの特徴についての説明や、先生が対応している家族教室での経験談を交えながら、ゲームを買う前に子どもと一緒にルールづくりを行うこと、親が子どもに指導するときの伝え方のポイントなど、具体的な対応策について教えていただきました。

【協議会だより「オアシス」の発行】

令和5年3月に協議会だより「オアシス」を発行しました。活動報告に加えて、協議会委員を担っていただいている、「星空の都地域活動支援センター」「断酒友の会都城支部」「社会福祉法人都城あおぞら」の

活動紹介も掲載しております。



西諸地域精神保健福祉協議会

当協議会は、小林市、えびの市、高原町における精神障がい者の福祉の増進と地域における精神保健の向上を図ることを目的に活動しています。

【西諸地域精神障がい者作品展示会】

令和4年度も新型コロナウイルス感染症の流行により、西諸地域精神障がい者文化交流会「こすもす祭」を開催することができなかったため、11月から2月にかけて、小林市立図書館、TENAMUビル(小林市)、えびの市役所、高原町役場にて作品の展示会を実施しました。 ◇参加機関◇

- ①医療法人浩然会 内村病院 ②医療法人信和会 小林保養院 ③スマイルハウス
- ④NPO法人西諸地域活動センター菜の花作業所 ⑤えびの支援センターびーだま
- ⑥地域活動支援センターゆるいとタウンとんでーの ⑦サポート友喜たかはる
- ⑧えびの福祉作業所 ⑨ガルヒ就労支援サービス (イエローマーリン、グリーンマーリン)















【西諸地域精神障がい者家族交流会】

令和4年12月に、家族交流会を3年ぶりに開催しました。中核機関にしもろ地区権利擁護センター「つなご」のセンター長より、『成年後見制度について』と題して講話していただきました。事例を通した講話であり、講話中も質疑応答や意見が活発にありました。

【協議会だより"ときめき"第24号の発行】

令和5年3月に協議会だより"ときめき 24号"を作成し、関係機関や会員へ配布しました。協議会の活動報告について紹介しています。

西都児湯地域精神保健福祉協議会

当協議会では、西都市、高鍋町、新富町、西米良村、木城町、川南町、都農町における精神保健及び精神障がい者福祉の推進を図ることを目的に様々な事業を行っています。

【依存症の理解を深めるための研修会】

日程: 令和5年1月25日 場所: 高鍋保健所 参加者: 17名

内容:講演「アディクションの理解と対応について」

(ウエルフェアみやざき総合研究所 所長 細見 潤 氏)

体験発表「支援者に求めること」

(宮崎県断酒友の会 事務局長 南平 幸宏 氏)

依存状態にある人の理解を深めると共に、問題を抱える当時者や家族への適切な関わり方を学ぶことを目的として開催しました。講演では、依存に至る背景・心理や予防・回復に必要な支援について、体験発表では、ご自身の経験から感じたこと、支援者に求めることについて話をしていただきました。

参加者からは、「寄り添うことの大切さを感じた」「支援者、 当事者それぞれの立場から話を聞くことができて大変良かった」 等の感想が聞かれ、非常に有意義な研修会となりました。



今回は初めてのハイブリッド 形式(会場参加、オンライン 参加の選択式)での開催と なりました。

【協議会だより「心と心のたより」の発行】

令和5年3月に協議会だより「心と心のたより24号」を発行しました。 精神保健福祉事業功労者表彰や西都児湯地区精神保健福祉協議会の活動を掲載しています。





【社会資源リーフレット・マップ】

西都児湯管内の精神保健・医療・福祉に関する情報が記載されたものを2年に1度見直し、 発行しています。





リーフレット





マップ

日向入郷地域精神保健福祉協議会

当協議会は、日向市、門川町、美郷町、諸塚村、椎葉村内の 24 の関係団体及び賛助会員により 構成され、精神保健及び精神障がい者福祉の推進を図ることを目的に活動しています。

【さわやか美術展】

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の流行下で あったため、例年行っていた「さわやか交流会」を「さ わやか美術展」に変更して行いました。

管内精神科病院デイケア利用者 24 名の方から、塗り 絵や編み物、書道等合計 28 点の作品を商業施設の催事 場にて展示しました。

期間中には、308 名の方が来場され、「みんな手先が 器用やね」「どれも良い作品だね」等の声が聞かれました。

○場 所:イオン日向店ドラッグストア前催事場

○期 間:令和5年2月1日~2月7日





【地域家族交流研修会】

精神障がい者の患者家族を対象に、精神疾患の理解と関わり方を知ること、普段の思いを共有することを目的に地域家族交流研修会を開催しました。参加者からは、「勉強になった」「話を聞

いて気持ちが楽になった」「悩んでいるのは自分だけではないと思った」等の感想をいただきました。

○期 日:令和5年2月27日(月)

○内 容:演題「統合失調症の治療」

講師「医療法人向洋会 協和病院

院長 二宮嘉正 氏」

○参加者: 22 名 (家族 11 名、支援者 11 名)



【協議会だより「さわやかだより第23号」の発行】

令和5年3月に協議会だより「さわやかだより」を発行し、会員や関係機関等に配布しました。 協議会の活動報告や断酒友の会の紹介、精神保健福祉事業功労者表彰者等を掲載しました。

延岡地域精神保健福祉協議会

当協議会は、延岡市における精神保健及び精神障がい者福祉の推進を図ることを目的にさまざまな事業を行っています。

【延岡ハートフルレクリエーション大会】

- ●期 日:令和4年12月、令和5年1月
- ●場 所:吉田病院デイケア、延岡保養園、延岡保養園デイケア、延岡市地域活動支援センターみなと
- ●参加者:295名(スタッフ含む)
- ●内 容: 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、令和3年度に引き続き、複数の施設を集めて行うハートフルスポーツ大会は実施せず、各施設でのレクリエーション大会として開催しました。各施設で卓球バレーやスカットボール等、様々な種目に取り組み、参加者からは「このような大会の機会があって良かった。」「初めての参加だったが、みんなと一緒に楽しくできた。」「参加賞があって嬉しかった。」等の感想が得られ、楽しいレクリエーション大会になりました。













【こころの広場】

心の健康づくりと精神障がい者支援、精神保健福祉情報の提供を目的としてこころの広場第38号を発行し、会員、関係機関、当事者及び家族、ボランティア等へ配布しました。

西臼杵地域精神保健福祉協議会

当協議会は、高千穂町、日之影町、五ヶ瀬町における精神保健及び精神障がい者福祉の推進を図ることを目的として、団体会員、個人会員で運営し、啓発活動を中心に事業を進めています。

【アルコール関連問題啓発】

期 日:令和4年11月15日

場 所:アズーロ 参加者:18名

内容:アルコール関連問題・健康障害が自殺の危険因子のひとつであること等の正しい知識 や相談先を知っていただくため、またアルコール関連問題について考え・気づく機会となるこ とを目的として、住民の皆様に啓発活動を行いました。

例年、高千穂警察署と協同で啓発活動をしているところですが、令和3年度から当協議会メンバーにも参加を呼びかけています。

1時間で約100部の啓発資材を配布でき、有意義な活動になりました。





【協議会だより「精神保健福祉 たかちほ」の発行】

こころの健康づくりと精神障がい者支援・精神保健福祉情報の提供・啓発を目的として、 年1回広報誌を発行し、管内全世帯及び会員、関係機関等に配布しています。

当協議会での活動のひとつである、精神障がい者の就労継続支援事業所等活動費助成についても紹介しております。こちらは、精神障がい者が就労継続支援事業所等で働き、社会復帰に向けた訓練を行うことから、管内の就労支援事業所に対して、働く場の環境整備や就労に必要な知識や能力向上のための訓練やその他活動に要した費用について、助成を行うものです。

【西臼杵地域精神障がい者地域生活コア会議の実施】

当会議は、西臼杵地域における精神保健及び精神障がい者の福祉の 推進を図ることを目的とした西臼杵地域精神保健福祉協議会、精神疾 患入院患者の減少及び精神障がい者の地域生活への移行を推進するこ とを目的とした西臼杵地域精神障がい者地域移行支援協議会、自殺対 策の推進を目的とした西臼杵地域自殺対策推進協議会の実務者会議を 兼ねた下部組織として、令和2年度から定期開催しております。

<検討事項>

- ①上記3協議会に係る事項
- ②単機関では解決困難であり、多機関での課題や解決方法の検討を することが必要な事項
- ③既存の地域資源の資質向上や関係者の連携強化に資する事項
- ④その他参加機関が必要と認める事項



みやせいれん

法務省「第40回全国中学生人権作文コンテスト」最優秀賞受賞作 『誰もが理解し合える社会とは』

令和3年12月、法務省が開催している「第40回全国中学生人権作文コンテスト」神奈川県大会で最優秀賞に輝いた「和田美珠」さんはご両親が精神障がい者で、「この両親のもとに産まれたからこそ、伝えていきたい」ものがあると自身の決意のもとで発表されたもので、事務局として胸を打つものがあり、神奈川県精神保健福祉連合会を通じて、ご本人の了承を得て、皆様に紹介いたします。

《誰もが理解し合える社会とは》 和田 美珠

自分の病気を隠す。これは正しい事なのでしょうか?私の両親は精神障害者です。健康な人とは少し 違います。私は幼い頃から、親の病気を知っていました。

我が家の教育方針が病気を隠さない、という事だったからです。父の症状は、今来た道を戻ったり、嫌な数字を見てしまうと、お風呂に入り直すなど少し理解しがたい病気です。そして母は、病状が出てしまうと、何も考えられなくなり動けなくなる。夕飯など全く作れなくなります。

その中で生活してきた私は、症状が出てる親と街を歩くと、大人の冷たくて痛い視線がとても嫌でした。出来るだけ友達と会いたくなかったんです。でも、そんな親がいるからこそ学ぶ事もあります。

それは精神障害者だろうが、なかろうが幸せに暮らせるし、あまり障害を持っていない人と変わらないということです。大変な事はもちろんあるし、私だって、両親の障害を理解しにくいこともあります。しかし、小さい頃から病気の事を伝えてきてくれたからこそ、症状が出てる時の対処法がわかります。障害のある両親だけど、色々な家族の幸せのカタチがあるように、我が家の幸せのカタチがあります。

障害を隠さないで生きる。今の精神障害者の人々は、それがとても難しい事らしい。私も前、引っ越 しをする事になった時、両親が「精神障害者です」と言うと、すぐ断られてしまったことがあります。 両親が受けている相談の中にも「子供に病気のことを隠した方が良いですよね?」という相談が来ま す。私は病気のことを隠されてこなかったからこそ、「そういう家庭もあるんだなあ」と考えさせられ ます。

今の社会は、精神障害者に対してのイメージがとても悪いと思います。すぐ暴れるのではないか?人を殺すのではないか?何も知ろうとしない人がそうやって、自分とは違う人に対して固定観念を持ってしまう。なぜ精神障害者だと、人を殺すと思うのでしょう。これが本当に障害者が生きやすい世の中なのでしょうか?この病気を持っていない人でも人を殺す人だっているはずです。精神障害者に対して悪いイメージを持つ人が多いからこそ、隠さなければいけないと思う人が多いのだと思います。

本当にこれが、誰もが生きやすい世の中なのでしょうか?結局は、自分が良ければ良いという考えになっていませんか?

私は思います。大切な事は伝えていくということです。精神障害者について、もっと伝えていくべきだと思います。身体に障害がある人とは違い、精神障害者は目に見える障害ではないため、助けを求めづらい。

だから、もっと伝えていって、理解してもらうことが大切です。そうしていくことで、精神障害者が 肩身を狭くして生きることが、少しでも減るのではないかと思います。

色々な人がいるし、色々な意見があると思います。でもそれは良いことです。しかし、一概に精神障害者の全員が悪い人だと決めつけないでほしいです。そして精神障害者が自分の病気を隠さずに、自分らしく生きられる社会になってほしいと思います。

そのために私は、この両親の元に産まれたからこそ、これからも伝えていきたいと思います。

聞くは最高の治療 話すは最高の治療

一般社団法人宮崎県断酒友の会 理事長 海江田 徳行

新型コロナウイルス感染症の位置付けが5類感染症となり、研修会・セミナー等が中止や時間 短縮もしくはオンラインでの開催でしたが、ようやくリアルで行えるようになり久しぶりの再会 に会員、家族の笑顔が戻ってきました。

私達、依存症者は依存症を治す薬は残念ながらありません。私達、依存症者は仲間の体験談を聞き、共感し自分の体験談を話し、自分の過去を思い出し、一日断酒を目指して回復の道を歩き出す。断酒会例会という聞く・話す最高の場所が元の状態に戻った事は、本当に喜ばしいことです。断酒会は、自分回復のためと別に啓発活動にも力をいれており、昨年度は9月30日にSBIRTS普及推進セミナー、11月3日にアルコール健康障害対策一般公開セミナーを宮崎県精神保健福祉センターと共に開催、11月20日には宮崎駅前広場にて飲酒運転撲滅街頭キャンペーンのチラシ配布を北警察署の協力を得て行いました。今年度は2月4日(日)に『アルコールで苦しんでいる家族のためのセミナー』の開催を計画。

断酒会はこれからも、行政・医療機関等と連携し未だアルコールで悩み苦しんでいる当事者・ 家族の方の手助けとなるように活動を続けていきます。



飲酒運転撲滅街頭キャンペーン



SBIRTS 普及推進セミナー



アルコール健康障害対策一般公開セミナー



県下に8か所ある地域活動支援センター I 型では、それぞれ当事者(ピア)による活動が行われています。西諸圏域にある『とんでーの』も、毎年、数名の実行委員会が計画を立てて様々なピア活動を行ってきました。(令和4年度:地域に向けた研修会、他のセンターとの交流等)

今年度は、今までの活動のほかに、地域移行支援事業を進めるために、ピアとしてできることに、具体的に取り組んでいくことになりました。

活動主体をわかりやすくするために、『おひさまピアの会』と名付けて、無理せず、それぞれができることを大切に、楽しく活動をしていきたいと思います。

精神障がい当事者会 おひさまピアの会

~ 地域移行支援事業に取り組むにあたって思うこと~

~5 さんより~

自分たちも当事者。病院と連携して退院支援を目的・目標としています。まだ右も左もわかりませんが、やれることはしたいです。もっとピアサポート活動について勉強して、寄り添っていきたいと思います。簡単なことではないと思いますが、皆が生きやすい世の中を願っています。

~H さんより~

初めまして。この会は、今年の4月に発足したばかりで、まだ漠然としておりますが、 *精神障がい者地域移行支援事業、のお 手伝いをさせてもらうことから始める事となりました。当事者の私たちに何ができるのか、医療機関や関係機関の皆様にご教授いただけると幸いです。あまり頑張りすぎず、細く長く活動させてもらおうと思っております。よろしくお願い致します。



~Mさんより~

「長期入院者に向けた退院意欲促進」などの項目について、自分には何が出来そうか?負担にならないか?と、不安が先に立つ私がいます。しかし、前に進むことのお手伝いが出来るのであれば素敵なことだ、との思いもあり、心が揺れつつ参加しています。

Kurumu.

Kurumu.

就

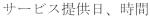
労継続支援A型事業

所

障害のある方々の自立、生活の質の向上を目指して取り組んでいます!







- •月曜日~金曜日
- ・午前9時から午後3時までの5時間
- サービス提供場所、電話
- ・ 日南市飫肥八丁目 1-10-1 ・ Tel 0987-25-2566

随時、見学・体験を行っています。 Kurumu.の詳しい情報は右のQRコードで!









合同会社CANADA

就労継続支援A型 ORIGAMI事業所

〒885-0001 宮崎県都城市金田町2882 電話 0986-57-8166 FAX 0986-57-8169 LINEはこちらから→ あなたと 「働きたい」 「自然と共に」 そして「喜びを」 カタチにしたい



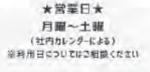
音にんだくみ

定員:15名

一般企業などで働くことに不安を覚えたり 障害をお持ちの方へ「働く場所」を提供し 自立への道を目指すためのお手伝いをします

作業内容

- 発芽にんにく水耕栽培
- 発芽にんにく加工品の製造販売
- お惣菜やお弁当の製造販売
- 飲食店舗等での作業等
- きくらげ栽培
- きくらげ加工品の製造販売
- 野菜栽培販売
- その他農作業
- インスタグラムを含むSNS等の運用
- 商品の卸業務 etc:**



★サービス利用時間★ 9:45~15:15 (基本 月8日休み) ※学知事で表現しただけます。



9:45 朝のミーティング (その日の作業内容の説明)

10:00

作業開始



12:00 昼食・休憩



13:00

作業開始



15:15 終業



管理栄養士監修の献立で スタミナ増の食事が 毎日食べれます♪ 200円/食

心にゆとりを 持ちながら 楽しく働ける 空間づくりを 応援しま**す**





宮崎県精神保健福祉連絡協議会だより

令和4年度事業実績

1. 会議開催

- (1) 第1回総会(令和4年5月23日 書面議決)
 - ① 役員の選任について
 - ② 令和3年度事業実績について
 - ③ 令和3年度収支決算について
- (2) 第2回総会(令和4年8月1日 書面議決)
 - ① 役員の選任について
 - ② 精神保健福祉功労者の会長表彰の選考について
 - ③ 精神保健福祉みやざき (第62号) の発行について
- (3) 第3回総会(令和5年3月6日)
 - ① 令和5年度事業計画(案)について
 - ② 令和5年度当初予算(案)について
 - ③ 第63回宮崎県精神保健福祉大会開催概要及び特別講演等(案)について
 - ④ 令和5年度の全体テーマ及び大会テーマ (案) について
 - ⑤ 報告事項
 - ・第62回宮崎県精神保健福祉大会について
 - ⑥ その他
 - ·次期(R5.4.1~R7.3.31)役員について

2. 大会開催

(1) 第62回精神保健福祉大会 令和4年10月15日(土) 高千穂町武道館にて開催 参加人数 281名

3. 精神保健福祉功労者表彰

(1) 県大会時表彰状及び記念品授与 4件(個人4名)

4. 支援・助成

(1) 精神保健福祉関係団体助成事業(助成額 35万円)

① 宮崎県精神福祉連合会

(助成額 30万円)

② 宮崎県断酒友の会

(助成額 5万円)

5. 普及・啓発

- (1) 機関誌「精神保健福祉みやざき (第62号)」の発行・配布 (600部)
- (2) 啓発誌「心の健康 (No.77)」の作成・配布 (8.000部)
- (3) 専用ホームページの運用
- (4) 検索システム「こころ安心・相談ネット(愛称:みやざきこころ青Tねっと)」の運用

6. その他

- (1) 九州精神保健福祉協議会理事会(長崎市)令和4年12月2日
- (2) 全国精神保健福祉連絡協議会総会(書面議決)

令和5年度事業計画

1. 大会開催

(1) 第22回宮崎県障がい者スポーツ大会 令和5年5月14日(日) 会場:ひなた宮崎県総合運動公園、宮崎市総合体育館 他

(2) 第63回宮崎県精神保健福祉大会 令和5年10月14日(土)

2. 精神保健福祉功労者表彰

(1) 第63回宮崎県精神保健福祉大会時に表彰状授与

3. 普及・啓発事業

- (1) 機関誌「精神保健福祉みやざき (第63号)」の発行・配布 (600部)
- (2) 啓発誌「心の健康 (No.78)」の作成・配布 (8,000部)
- (3) 広報媒体「専用ホームページ」等の運用 ホームページアドレス (https://www.miya-seiren.com)
- (4) 「こころ安心・相談ネット(愛称:みやざきこころ青Tねっと)の運用 ホームページアドレス(https://www.m-aot.net)
- (5) 「自殺対策強化月間 (3月)」関連普及啓発 パネル展示、チラシなどの配布

4. 各種団体に対する助成

- (1) 宮崎県精神福祉連合会が実施する啓発活動等への助成
- (2) 宮崎県断酒友の会が実施する啓発活動等への助成

5. 総会・理事会の開催

- (1) 第1回総会(5月29日(月) 開催予定)令和4年度事業実績・決算承認など
- (2) 第1回理事会(8月7日(月) 開催予定) 会長表彰者決定、機関誌発行など
- (3) 第2回総会(3月4日(月)開催予定) 令和6年度事業計画・当初予算、精神保健福祉大会など

6. その他

- (1) 九州精神保健福祉協議会理事会(熊本県)
- (2) 第70回精神保健福祉全国大会(大分県)

宮崎県精神保健福祉連絡協議会 役員名簿

令和5年10月1日現在

役 名 名 役 職 名 会 長 高宮 眞樹 宮崎地域精神保健福祉協議会会長 副会長 石田 康 宮崎大学医学部臨床神経科学講座教授 常務理事 直野 慶子 宮崎県精神保健福祉センター所長 理 事 谷口 治 日南串間地域精神保健福祉協議会会長	
副 会 長 石田 康 宮崎大学医学部臨床神経科学講座 教授 常務理事 直野 慶子 宮崎県精神保健福祉センター 所長	
常務理事 直野 慶子 宮崎県精神保健福祉センター 所長	
理 事 公口 浩 日南串間地域精神促健福祉協議会 会長	
一	
理 事 林 要人 都城北諸地域精神保健福祉協議会 会長	
理 事 出井 知博 西諸地域精神保健福祉協議会 会長	
理 事 首藤 謙二 西都児湯地域精神保健福祉協議会 会長	
理 事 二宮 嘉正 日向入郷地域精神保健福祉協議会 会長	
理 事 吉田 建世 延岡地域精神保健福祉協議会 会長 宮崎県精神科医会 会長	
理 事 植松 昌俊 西臼杵地域精神保健福祉協議会 会長	
理 事 内村 大介 宮崎県精神科病院協会 会長	
理 事 中村 究 宮崎県精神科診療所協会 会長	
理 事 長倉 正朋 宮崎県福祉保健部福祉保健課 課長	
理 事 佐藤 雅宏 宮崎県福祉保健部障がい福祉課 課長	
理 事 桒畑 貴志 宮崎県精神福祉連合会 理事長	
理 事 海江田 徳行 宮崎県断酒友の会 理事長	
理 事 永田 照明 宮崎県障害者社会参加推進センター 所長	
監 事 坂本 雅樹 宮崎県社会福祉協議会 事務局長	
監 事 瀧口 俊一 宮崎県保健所長会 会長	

●役員数:理事17名(会長1名、副会長1名、常務理事1名を含む)、監事2名

●役員任期:令和5年4月1日~令和7年3月31日(2年間、新任者も同じ)

会員名簿 宮崎県精神保健福祉連絡協議会

正会員		令和5年10月現在
組織・団体名	郵便番号	電話番号 FAX 番号 ホームページ
宮崎地域精神保健福祉協議会	880-0032 宮崎市霧島1-1-2 中央保健所内	0985-28-2111 0985-23-9613
日南串間地域精神保健福祉協議会	889-2536 日南市吾田西1-5-10 日南保健所内	0987-23-3141 0987-23-3014
都城北諸地域精神保健福祉協議会	885-0012 都城市上川東3-14-3 都城保健所内	0986-23-4504 0986-23-0551
西諸地域精神保健福祉協議会	886-0003 小林市大字堤3020-13 小林保健所内	0984-23-3118 0984-23-3119
西都児湯地域精神保健福祉協議会	884-0004 児湯郡高鍋町大字蚊口浦5120-1 高鍋保健所内	0983-22-1330 0983-23-5139
日向入郷地域精神保健福祉協議会	883-0041 日向市北町2-16 日向保健所内	0982-52-5101 0982-52-5104
延岡地域精神保健福祉協議会	882-0803 延岡市大貫町1-2840 延岡保健所内	0982-33-5373 0982-33-5375
西臼杵地域精神保健福祉協議会	882-1101 西臼杵郡高千穂町大字三田井1086-1 高千穂保健所内	0982-72-2168 0982-72-4786
一般社団法人 宮崎県精神科病院協会	880-0013 宮崎市松橋1-1-32 コーポはまゆう7F	0985-60-2671 0985-60-2672
一般社団法人 宮崎県精神科診療所協会	880-0806 宮崎市広島1-17-21 中村クリニック内	0985-32-7830 0985-32-7831
宮崎大学医学部 臨床神経科学講座 精神医学分野	精神医学分野 889-1692 宮崎市清武町木原5200	0985-85-2969 0985-85-5475 http://www.med.miyazaki-u.ac.jp
社会福祉法人 宮崎県社会福祉協議会	880-8515 宮崎市原町2-22 県福祉総合センター内	0985-22-3145 0985-27-9003 http://www.mkensha.or.jp
宮崎県精神科医会	889-0511 延岡市松原町4-8850 吉田病院内	0982-37-0126 0982-37-0233
特定非営利活動法人 宮崎県精神福祉連合会 880-0014	880-0014 宮崎市鶴島2丁目9-6 みやざきNPOハウス405号	0984-22-8622 0984-22-8622
一般社団法人 宮崎県断酒友の会	880-2213 宮崎市高岡町上倉永2644-3	090-5026-6603 0985-82-1898
宮崎県障害者社会参加推進センター	880-0007 宮崎市原町2-22 県福祉総合センター内	0985-26-2950 0985-55-0258 http://www.miyashinren.jp/
宮崎県保健所長会	880-0032 宮崎市霧島1-1-2 中央保健所内	0985-28-2111 0985-23-9613
宮崎県福祉保健課	880-8501 宮崎市橘通東2-10-1	0985-26-7074 0985-26-7326 http://www.pref.miyazaki.lg.jp/
宮崎県障がい福祉課	880-8501 宮崎市橘通東2-10-1	0985-32-4471 0985-26-7340 http://www.pref.miyazaki.lg.jp/
宮崎県精神保健福祉センター	880-0032 宮崎市霧鳥1-1-2	0985-27-5663 0985-27-5276 http://www.seihocenter-miyazaki.com

賛助会員

病院・診療所名	郵便番号	所在地住所	電話番号	FAX番号	サーケページ
宮崎大学医学部附属病院精神科	889-1692	宮崎市清武町木原5200	0985-85-2969	0985-85-5475	0985-85-2969 0985-85-5475 http://www.med.miyazaki-u.ac.jp/home/hospital/
医療法人清芳会 井上病院	880-0123	宮崎市大字芳士80	965-39-2360	0985-39-2410	9985-39-5396 0985-39-2410 http://www.inoue-hp.net
社会医療法人同心会 古賀総合病院	880-0041	宫崎市池内町数太木1749-1	9968-62-3860	0985-39-0634	1985-39-8966 0985-39-0634 http://www.kgh.or.jp
医療法人真愛会 髙宮病院	880-0841	宮崎市吉村町大町甲1931	0985-24-5678	0985-22-1571	0985-24-5678 0985-22-1571 http://www.takamiya.or.jp
一般財団法人弘潤会 野崎病院	880-0916	宮崎市大字恒久5567	0985-51-3111	0985-51-3114	0985-51-3111 0985-51-3114 https://www.koujunkai.jp/nozaki
医療法人慈光会 宮崎若久病院	880-0945	宮崎市福島町寺山3147	0985-51-1548	0985-52-7394	0985-51-1548 0985-52-7394 http://www.miyazaki-wakahisa.com
社会医療法人如月会 若草病院	880-0804	宮崎市宮田町7-37	0985-28-2801	0985-20-0819	0985-28-2801 0985-20-0819 https://www.miyazaki-wakakusa.or.jp
一般社団法人藤元メディカルシステム 大悟病院	889-1911	889-1911 北諸県郡三股町大字長田1270	0986-52-5800	0986-52-5573	0986-52-5800 0986-52-5573 https://dh.fujimoto.com

賛助会員

ない形然に出	新压斯口		日	% ~ +
뚬	即1所毎万	が17生が1生が1	电品倍万 ГАЛ倍万	ハーンイーや
医療法人恵心会 永田病院	885-0084	885-0084 都城市五十町5173	0986-23-2863 0986-23-2238 http://nagatahp.or.jp	ahp.or.jp
一般社団法人藤元メディカルシステム 藤元病院	高 885-0055	都城市早鈴町17-4	0986-25-1315 0986-25-2473 https://fh.fujimoto.com	jimoto.com
医療法人一誠会 都城新生病院	885-0093	都城市志比田町3782	0986-22-0280 0986-25-1958 http://www.shinsei-hp.jp	shinsei-hp.jp
医療法人隆誠会 延岡保養園	882-0863	882-0863 延岡市緑ヶ丘5-14-30	0982-33-6396 0982-35-3370 https://www.ryuseikai.jp/hoyouen	v.ryuseikai.jp/hoyouen
医療法人建悠会 吉田病院	889-0511	889-0511 延岡市松原町4-8850	0982-37-0126 0982-37-0233 https://yoshidahospital.or.jp	idahospital.or.jp
医療法人同仁会 谷口病院	887-0034	887-0034 日南市大字風田3861	0987-23-1331 0987-23-7739 http://www.taniguchi-hospital.jp	taniguchi-hospital.jp
医療法人浩然会 内村病院	886-000	886-0002 小林市水流迫852番地1	0984-23-2575 0984-22-6442 https://www.uchimura-hospital.jp	v.uchimura-hospital.jp
医療法人信和会 小林保養院	886-0003	886-0003 小林市堤2939	0984-22-2836 0984-22-5341 https://www.kobayashihoyoin.or.jp	v.kobayashihoyoin.or.jp
医療法人和敬会 国見ヶ丘病院	882-1102	882-1102 西臼杵郡高千穂町大字押方1130	0982-72-3151 0982-72-3153 https://www.kunimigaoka.or.jp	v.kunimigaoka.or.jp
医療法人十善会 県南病院	888-0001	888-0001 串間市大字西方3728	0987-72-0224 0987-72-5967 http://www.kennan-hospital.or.jp	kennan-hospital.or.jp
医療法人向洋会 協和病院	883-0021	883-0021 日向市大字財光寺1194-3	0982-54-2806 0982-54-3319 http://www.kyowahospital.jp/hospital	kyowahospital.jp/hospital
医療法人望洋会 鮫島病院	883-0033	883-0033 日向市大字塩見14168	0982-54-6801 0982-53-7313 https://sameshima-hp.jp	eshima-hp.jp
医療法人社団慶城会 瀧井病院	883-0033	日向市大字塩見11652	0982-52-2409 0982-52-2403 https://takii-hospital.com	-hospital.com
特定医療法人浩洋会 田中病院	889-0623	東臼杵郡門川町宮ヶ原4-80	0982-63-2211 0982-63-2211 https://www.tanaka-hp.or.jp	v.tanaka-hp.or.jp
医療法人恵喜会 西都病院	881-0023	881-0023 西都市大字調殿1010	0983-43-0143 0983-43-3625 https://saito-hospital.com	o-hospital.com
医療法人りっか会 ピア・ささき病院	880-0211	880-0211 宮崎市佐土原町下田島21230	0985-73-1811 0985-72-0640 https://www.peer-ricka.jp	v.peer-ricka.jp
医療法人新花会 あいクリニック	880-082	880-0879 宮崎市宮崎駅東1-6-7	0985-25-0085 0985-25-5882 https://www.ai-clinic.pro	v.ai-clinic.pro
医療法人社団静心会 近間クリニック	880-0031	880-0031 宮崎市船塚1-2	0985-24-6662 0985-24-7008	
綳	889-1607	宮崎市清武町加納1-29-2	0985-85-6006 0985-55-0886 https://hukunaganaika-miyazaki.com	ınaganaika-miyazaki.com
医療法人芳明会 早稲田クリニック	880-0933	宮崎市大坪町西六月2197-1	0985-53-3030 0985-54-5151 http://houmei.or.jp	ei.or.jp
野田クリニック	882-0022	882-0052 延岡市萩町52	0982-35-7789 0982-34-0085	
医療法人こごう こごうメンタルクリニック	2 880-0905	880-0905 宮崎市中村西3-2-33	0985-55-1777 0985-55-1789 http://www.kogomentalclinic.jp	kogomentalclinic.jp
北野メンタルクリニック	880-0854	880-0824 宮崎市大島町南窪814-4マルコービル105	0985-22-7588 0985-22-7587	
宮崎県社会福祉事業団 向陽の里診療所	880-1101	880-1101 東諸県郡国富町大字本庄1407	0985-75-7752 0985-75-2979	
医療法人ハートピア みよしクリニック	880-0001	宮崎市橘通西1-5-3	0985-35-1100 0985-38-1711 https://heartopia.net	topia.net
サザンクリニック	880-0912	宮崎市大字赤江830-1	0985-50-5771 0985-50-5663	
みずのメンタルクリニック	883-0041	883-0041 日向市北町1-2	0982-50-0855 0982-57-3627	
医療法人聖心会 中村クリニック	9080-088	宮崎市広島1丁目17-21 ポレスターアーバンシティ広島1F	ポレスターアーバンシティ広島1F 0985-32-7830 0985-32-7831 https://www.nakamura-clinic-s.com	v.nakamura-clinic-s.com
医療法人サクラ会 あけぼの診療所	889-1703	889-1703 宮崎市田野町あけぼの2丁目5番地1	0985-74-5600 0985-74-5601 https://www.akebono-hp.com	v.akebono-hp.com
医療法人社団博心会 大山脳神経外科クリニック	7 889-1411	児湯郡新富町富田1丁目3番地2	0983-26-8111 0983-33-6365	
医療法人社団弘文会 松岡内科医院	883-0014	日向市原町1丁目2番2号	0982-52-5407 0982-52-9891	
大貫内科	882-0803	延岡市大貫町5丁目1646番地1	0982-28-2200 0982-32-1500	
医療法人社団 龍水クリニック	880-0941	宮崎市北川内町乱橋3628-3	0985-86-8006 0985-86-8007	

精神保健福祉みやざき(第63号)

令和5年10月発行

編集発行 宮崎県精神保健福祉連絡協議会

〒880-0032 宮崎市霧島1-1-2

TEL 0985-27-5663

FAX 0985-27-5276

印刷製本 有限会社 K·I印刷

〒880-0056 宮崎市神宮東3-6-19

TEL 0985-65-4024

編集委員会 委員名簿

中央保健所健康づくり課 日南保健所健康づくり課 都城保健所健康づくり課 小林保健所健康づくり課 高鍋保健所健康づくり課 日向保健所健康づくり課 延岡保健所健康づくり課 高千穂保健所健康づくり課 精神保健福祉センター 主任技師 黒 木 慶 子 主任技師 鳥 丸 京 子 上 夕 美 技 師 尾 技 高 山紗 希 師 主任技師 近 藤 彰 子 主任技師 笑 民 倉 永 技 師 平 原 菜生 技 師 留 和磨 稲 副所長 周士郎 杉 \mathbb{H} 主幹兼主任 文 将 飯屋 主 査 戸井 直弘

宮崎県精神保健福祉センターからのお知らせ

ひきこもりに関する相談のご案内

- ・ひきこもって6ヶ月以上になる
- ・どこに相談したらよいかわからない

宮崎県ひきこもり地域支援センター

TEL: 0985-27-8133 0985-44-2411

※8:30~17:15 (土日・祝日・年末年始を除く) ※まずはお電話ください。

精神科医による診療相談のご案内

ご本人や家族の悩みに専門の精神科医が個別に相談に応じます。

相談	主な内容	日 程	時間
一般診療相談	精神的な不調全般	第1・3水曜日	
ストレス診療相談	ストレスによる精神 的な不調、うつ病等	第2·3·4 月曜日	いずれも 午後 1 時
薬物関連診療相談	アルコール、薬物、 ギャンブル等の依存症	第1・3木曜日	~午後4時 (予約制)
思春期精神保健診療相談	思春期の精神的な 不調等	第2 · 4木曜日	

※日程・時間は医師の都合等により変更となることがあります。

予約受付電話: TEL(0985)27-5663

こころの電話相談

月曜日~金曜日【午前9時~午後7時】 (土、日、祝祭日、12/29~1/3を除く)

専門の電話相談員が相談をお受けします。

※様々な悩みを幅広くお受けしています。今のつらい気持ちをた だ聴いてもらいたい方もお気軽にどうぞ。

専用回線: TEL(0985)32-5566

図書室利用についてのご案内

センター内にある図書室は、どなたでもご利用できます。 貸出しも行っています。

- ■図 書 専門書、一般向け雑誌など
- ■ビデオ 精神疾患の理解や精神障がい者の支援に関するものなど
- ■パネル こころの健康、うつ、統合失調症、アルコール依存症や ギャンブル依存症等各種シリーズがあり、研修会や各種 行事等の展示としてもご利用できます。

※ホームページにパネル等を掲載しています。

宮崎県精神保健福祉連絡協議会

宮崎県精神保健福祉連絡協議会や関係各団体の活動など精神保健 福祉の取り組みを紹介しています。

アドレス https://www.miya-seiren.com/

カラダのゲンキはココロから。 宮崎こころの保健室

思春期におけるこころの問題に関する相談窓口やストレス診断に 加え、メールによる相談も受け付けています。

詳しくは、下記のホームページをご覧ください。

【アドレス】 https://miyakoro.com

尿族教室のご案内

精神疾患(障がい)についての家族のための教室を開いています。 精神科医等の話を聴き、病気や障がいへの理解を深め、家族の対 応方法を学びます。

開催時期、内容についてはお問い合わせください。

TEL(0985)27-5663

○依存症家族教室 ○ひきこもり家族教室 ○発達障害家族教室

家族のつどいのご

同じ悩みを持つ家族同士が、つらい気持ちや不安を共有すること で、混乱し孤立した状況から解放され、まずは家族自身が回復する ことを目的としたグループミーティングを行っています。 (匿名参加可)

開催日時についてはお問い合わせください。

TEL(0985)27-5663

○ギャンブル依存症者の家族のつどい

○薬物依存症者の家族のつどい

崎県精神保健福祉センター付近略図



交通のご案内

【宮崎駅から】

●タクシー:約10分

バス利用:宮崎ナナイロ前バス停まで徒歩10分

宮崎ナナイロ前バス停から7番線(下北方行)で和

知川原バス停下車徒歩5分

又は8番線(平和台行)で花殿町バス停下車徒歩5分

宮崎県精神保健福祉センター

〒880-0032 宮崎市霧島1丁目1-2 宮崎県総合保健センター4階 TEL: 0985-27-5663/FAX: 0985-27-5276 アドレス https://www.seihocenter-miyazaki.com/



この広報紙は赤い羽根募金の配分を受けて発行しています。

宮崎県精神保健福祉連絡協議会